



夏季企画展「物語の中の石」開催中！展示内容を少しご紹介します♪  
夏休みの読書の参考にしてくださいね。

## 海辺の宝もの

作/ヘレン・パッシュ あすなる書房

19世紀イギリスの女性化石ハンターメアリー・アーニングの伝記物語です。

メアリーは、まだ化石が何かわかっていない時代に、イクチオサウルスなど多くの化石を発見しました。アンモナイトやペレミナイトなども登場します。



とぐろをまいたへびみたいにきれいな渦をまいているアンモナイト……。ほかにもいろいろなものがあったが、そのどれもが、ひんやりとしたかたい石になっているのだ。

—「海辺の宝もの」より

## 銀河鉄道の夜

作/宮沢賢治 岩崎書店

宮沢賢治の代表作。孤独な少年ジョバンニが、友人のカムパネルラと銀河鉄道で旅をするお話です。星や星座だけでなく、鉱物や石の名前もたくさんでてきます。出てきた星座や石を調べてみるとより深く物語を楽しめます。



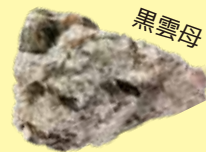
サファイア トパーズ  
青宝玉石と黄玉の大きな二つのすきとおった球が、環になってすきかにくるとまわっていました。

—「銀河鉄道の夜」より

## お姫さまとゴブリンの物語

作/ジヨージ・マクドナルド 岩波書店

妖精ゴブリンに誘拐されそうになったアイリーン姫とのお姫さまを救う鉱夫の少年カーディとの冒険ファンタジーです。銅鉱石や雲母などの資源鉱物が登場します。



そしてとうとう、前方にぼんやりとした赤い光がみえはじめ、まもなくお姫さまは雲母の窓のところにたどり着きました。

—「お姫さまとゴブリンの物語」より

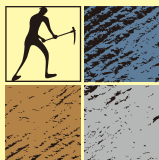
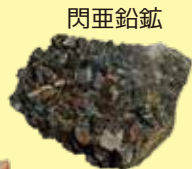
## あたまにつまった石ころが

文/キャロル・オーティス・ハースト  
絵/ジェイムズ・ステューブソン  
光村教育図書株式会社



作者の父の生涯について書いた実話にもとづくアメリカのお話です。

とてもたくさんの鉱物が出てきます。その鉱物の絵を見るだけでも楽しい絵本です。



モニュメント・ミュージアム

# 来待ストーン

MONUMENT MUSEUM KIMACHI STONE

〒699-0404

島根県松江市宍道町東来待 1574-1

休館日：毎週火曜日（祝日の場合翌平日）



☎ 0852-66-9050

